

大型スポーツツアラー「NT1100」の一部外観変更と装備の充実を行い発売

Honda は、大型スポーツツアラー「NT1100」の、一部外観の変更と装備の充実を行い 2025年1月23日（木）に Honda Dream より発売します。



マットウォームアッシュメタリック



ガンメタルブラックメタリック

今回、NT1100 に、デイトタイムランニングライトとウインカーを内蔵したヘッドライトを採用し、個性的なデザインをより際立たせました。また、高さと角度を手動で5段階に調節可能なウインドスクリーンは、調節機構を見直すことで操作性向上を図っています。

エンジンは、圧縮比とバルブタイミングの変更により、低中回転域のトルクを向上するとともに、スロットルバイワイヤシステム（TBW）によるスロットルバルブの開度設定を最適化し、力強い中速域の実現に寄与しています。また、デュアル・クラッチ・トランスミッション（DCT）のセッティングを見直すことで、極低速域での扱いやすさ向上を図っています。

車体では、新たに電子制御サスペンション EERA（Electronically Equipped Ride Adjustment）を採用。各センサーからの情報をもとに、状況に応じた減衰力に制御することで、より快適な乗り心地を提供しています。また、リアサスペンションはハンドルに配したスイッチで調整できる電動プリロードアジャスターを採用し、使い勝手を高めています。

バッテリーは、軽量コンパクトなリチウムイオンバッテリーを新たに採用することで、軽量化とマスの集中化に寄与しています。

カラーバリエーションは、モダンな印象の「マットウォームアッシュメタリック」と、スポーティーな印象の「ガンメタルブラックメタリック」の全2色設定としています。

●販売計画台数（国内・年間） **200台**

●メーカー希望小売価格（消費税10%込み） **1,848,000円（消費税抜き本体価格 1,680,000円）**

* 価格（リサイクル費用を含む）には保険料・登録などに伴う諸費用は含まれておりません

お客様からのお問い合わせは、「お客様相談センター 0120-086819」へお願い致します。

主要諸元

通 称 名	NT1100	
車 名 ・ 型 式	ホンダ・8BL-SC90	
全 長 × 全 幅 × 全 高 (mm)	2,240×860×1,340 (スクリーン最上位置 1,510)	
軸 距 (mm)	1,535	
最 低 地 上 高 (mm)★	175	
シ ー ト 高 (mm)★	820	
車 両 重 量 (kg)	249	
乗 車 定 員 (人)	2	
燃料消費率※ ¹ (km/L)	国土交通省届出値 定地燃費値※ ² (km/h)	30.5 (60) <2名乗車時>
	WMTCモード値★ (クラス)※ ³	20.4 (クラス 3-2) <1名乗車時>
最 小 回 転 半 径 (m)	2.8	
エンジン型式・種類	SC88E・水冷 4ストローク OHC (ユニカム) 4バルブ直列 2気筒	
総 排 気 量 (cm ³)	1,082	
内 径 × 行 程 (mm)	92.0×81.4	
圧 縮 比 ★	10.5	
最 高 出 力 (kW[PS]/rpm)	75[102]/7,500	
最 大 ト ル ク (N・m[kgf・m]/rpm)	111[11.3]/5,500	
燃料供給装置形式	電子式<電子制御燃料噴射装置 (PGM-FI) >	
始 動 方 式 ★	セルフ式	
点 火 装 置 形 式 ★	フルトランジスタ式バッテリー点火	
潤 滑 方 式 ★	圧送飛沫併用式	
燃料タンク容量 (L)	20	
ク ラ ッ チ 形 式 ★	湿式多板コイルスプリング式	
変 速 機 形 式	電子式 6 段変速 (DCT)	
変 速 比	1 速	2.562
	2 速	1.761
	3 速	1.375
	4 速	1.133
	5 速	0.972
	6 速	0.882
減 速 比 (1次★/2次)	1.863/2.500	
キャスト角 (度) ★/トレール量 (mm) ★	26°30' / 108	
タ イ ヤ	前	120/70ZR17M/C (58W)
	後	180/55ZR17M/C (73W)
ブ レ ー キ 形 式	前	油圧式ダブルディスク
	後	油圧式ディスク
懸 架 方 式	前	テレスコピック式 (倒立サス)
	後	スイングアーム式 (プロリンク)
フ レ ー ム 形 式	セミダブルクレードル	

■道路運送車両法による型式認定申請書数値 (★の項目はHonda公表諸元) ■製造事業者/本田技研工業株式会社

※1 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞など) や運転方法、車両状態 (装備、仕様) や整備状態などの諸条件により異なります

※2 定地燃費値は、車速一定で走行した実測にもとづいた燃料消費率です

※3 WMTCモード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます